

## 掲示板

### 研究会・研修会等への

#### 報告者・講師の派遣

(平成28年10月～12月)

○「平成28年優良新規就農者表彰

式」

主催 公益財団法人 北海道農

業公社担い手育成セン

ター

とき 平成28年11月15日

テーマ 優良新規就農者選考経過

報告 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「第43回全道結婚相談員研修会」

主催 特定非営利活動法人・北

海道マリッジ・カウンセ

リングセンター

とき 平成28年11月16日

テーマ 婚活・結婚をすすめるた

めに

助言者 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「北海道女性農業者の倶楽部10周

年記念フォーラム」

主催 北海道女性農業者倶楽部

(マンマのネットワー

ク)

とき 平成28年12月19日

テーマ これまで一〇年！これが

ら一〇年

助言者 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

## 人事異動

△退任▽

専任研究員 申

錬 鐵

※北海道大学

大学院農学研究院へ

(11月30日付)



表紙：

朝の通勤路 (長沼町)

大坂 雅 博 画

## ◆ 編集後記 ◆

●特集「農業競争力強化プログラム」では、指定生乳生産者団体制度改革について北大の清水池義治講師から、また、北海道の生産資材価格引下げの取組みなどについてホクレン資材事業本部から解説いただいた。観察では、当研究所の飯澤所長が卸売市場制度やバイヤーの大切な役割を解説した。それにしても、規制改革推進会議の暴論・暴投は目に余る。危険球を投げたら「即、退場」をルールにするべきだ。

●昨年十二月九日、TPP協定の承認案と関連法案が国会で成立。特集「TPP国会承認」では、発効が絶望的なTPP国会承認は得策でないといふ北大の東山寛准教授が一刀両断。併せて、東大の鈴木宣弘教授らによる本道農業への影響

試算を掲載した。

●モニター会議では各地の新進気鋭の男性・女性農業者、JA職員から生産現場の抱える問題と解決策について語っていただいた。

天使大学の荒川義人教授からは北海道産農畜産物の魅力とそれを伝える生消連携の取組みについて興味深いお話を掲載した。

●米国のトランプ新大統領は、暴言王、異端児、大衆迎合主義者、内向きの保護主義者か？それとも、格差拡大と不平等の原因が移民と自由貿易による競争激化にありと見抜く現実直視者か？「強いアメリカを取り戻す」と主張するトランプ政権の動向から目が離せない。

●「一つの欧州」の一角が崩れる歴史的結果となった昨年

## DATA FILE

### 関連事項／DATA

ホクレン農業協同組合連合会  
〒060-0005  
札幌市中央区北4条西1丁目1番地

北海道大学大学院農学研究院  
〒060-8589  
札幌市北区北9条西9丁目  
☎ 011 (716) 2111

北見市役所  
〒090-8509  
北見市大通西2丁目1番地  
☎ 0157 (23) 7111  
Fax 0157 (61) 7400

一般社団法人 北海道地域農業研究所  
〒060-0806  
札幌市北区北6条西1丁目4番地2  
ファーストプラザビル7階  
☎ 011 (757) 0022  
Fax 011 (757) 3111  
HP : <http://www.chiikinouken.or.jp>  
E-mail : [office47@chiikinouken.or.jp](mailto:office47@chiikinouken.or.jp)

六月の英国の国民投票。移民の急増で教育・医療のサービスが低下し国民が反発。国や社会のルール決定権がEUへ移ることへの不満もあった。英国とEUの離脱交渉がまもなく始まる。

政（まったりごと）でも地方分権と国際化のせめぎあいが続く。

●リオ五輪や夏の高校野球、日本ハムの日本一にコンサドーレ

のJ2優勝。昨年は、国民・道民が多くの感動と勇気をもたらした。同時に、スポーツ選手が対戦相手に示す尊敬の念や礼節に感心し、清しい気持ちになった。尊敬する好敵手、ライバルがいるから、スポーツは感動や勇気をもたらす。今年はどうな感動が待っているのだろう。

（入江 千晴）